

福祉と
まちづくり

みた

第57号

令和3年1月1日

三田地区社会福祉協議会
三田地区町内会自治会連合会

謹賀新年

新年を迎え皆様の
御多幸をお祈り申し上げます

令和三年 元旦

三田地区社会福祉協議会
三田地区町内会自治会連合会

役員
編集委員 一同



法恩寺跡 (弥谷)

大輪山法恩寺は三田氏の祈願寺で、地蔵堂のみを残している。秀吉の京都大仏殿の用材伐採で、毛利輝元が来村し本陣とした。近くにある高覚庵跡も三田氏の墓所とされる。



三田の文化・歴史 (その22)

写真提供/三田郷土史研究会

新年の挨拶



三田地区社会福祉協議会
三田地区町内会自治会連合会
会長 溝口 光明

新年あけましておめでとございませう。
三田地区の皆さんにおかれましては、幸多き
新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、日本を含む世界の国々が新型コロナウイルスに感染し、未曾有の状態を経験し、現在も尚ウイルス封じ込めをなしていません。各種行事も自粛を余儀なくされる新年ではありますが、早くワクチンが開発されて、一年前の日常生活に帰るようには、皆さんと共に、お互いに助け合い、我慢しながらこの難局を乗り越えて行きましょう。三年前の西日本災害の復旧工事への取組と同時に新型コロナウイルスへの対応を、行政と協力して推進して行きますので、皆さんの当会への活動に、更なるご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

災害復旧工事の状況

平成30年7月豪雨災害により、三田地区に於いても各所で甚大な被害に遭いました。柳瀬鉄橋は、翌年に完成しましたが、他の箇所もようやく工事が本格的になりましたので、現状をお知らせします。

河川関係
(拡幅工事)



自木大橋下流左岸

(三日市町内会) 完成予定 令和3年7月末



柳瀬鉄橋付近左岸

(柳瀬町内会) 完成予定 令和3年3月末



三日市集落下手左岸

(三日市町内会) 完成予定 令和3年3月末



三日市橋上手左岸

(三日市町内会) 完成予定 令和3年3月末



安駈橋架け替え

(海戸古川町内会) 完成予定 令和3年3月末



入野集落下手右岸

(入野町内会) 完成予定 令和3年7月末



砂防ダム

(吉永自治会) 令和2年12月28日完成

山関係



竈

(入野町内会) 完成予定 令和3年3月末

市道(旧県道)関係

町内会自治会の紹介

中司ハイツ町内会

吉原 寛秀

中司ハイツ町内会は、令和2年4月現在6戸の小さな町内会です。毎年4月に町内の清掃・役員の引継ぎと、全員が揃って挨拶をしています。

人と合い、おしゃべりし、交流することが当たり前の生活をしていましたが、本年度は町内会の活動も、私たちのこれまでであった普通の暮らしも、新型コロナウイルス感染症の拡大防止によりできなくなりました。緊急事態宣言「ステイ・ホーム」人との接触を減らし自宅を過ごすことが多くなりました。

中司ハイツ町内会の活動も、新しい生活様式にあわせた活動に切り替えて活動しています。今だからこそ気づく「普通の暮らしの幸せ」支えあひは人が集まらなくても、おしゃべりができなくても、普通の暮らしの日常にあるものと改めて感じる日々です。



緑ヶ丘町内会

荒新 翔太

緑ヶ丘団地は、昭和53年に造成が始まり、昭和55年には6軒の団地として発足しました。

団地上側は畑、下側は谷川が流れ、初夏には数匹のホタルが飛ぶ自然いっぱいの環境地でした。当時はまだ下水道が埋設されておらず、また、飲料水は地下水を利用した簡易タンク方式でした。



年2回春秋にタンクの掃除や、吸い上げポンプの故障の時などは皆さんで対応し、和気あいあいムードの良き団地でした。その後バブル景気で造成が加速し、下側上側に縦長に広がり今では19軒になりました。一昨年の土砂災害の折には運悪く数軒が多大な災害に見舞われましたが、総出で復興にあたり団地の結束は昔同様固く、捨てたものではないと改めて感じました。私自身まだ緑ヶ丘団地に住み始めて数年ですが、この良き団地の風土を大切にこれからも過ごしていきたいと思います。

広昭ハイツ自治会

渋谷 正直

絶景かな、白木山！

三篠川を挟んで白木山とにらめっこ。広昭ハイツ自治会はそんな場所にあります。三田ゴルフガーデンのすぐそばと言えます。ば分かりますでしょうか。

自治会ができて約30年、加入者は全て白木山の自然に魅せられて町外から移って来た人たちです。そのため、とんどや秋祭りといった伝統ある行事、周囲の町内会の人達にお世話になりつつあります。



本当にいつもありがとうございます。迫力あるとんどの体が温まるぜんざいや竹酒。秋祭りでのあみこしと子供相撲。日本人であることを思い出させてくれる、そんな三田が大好きです。令和2年は、新型コロナウイルスの流行でこれまでの生き方や考え方を見直す一年となりました。「明けない夜はない」と信じ、どっしりとした白木山の懐に抱かれ、周囲の人達と手を取り合って三田地区の発展に尽力したいと思います。

サロンの紹介

外原わいわいサロン

代表 角野 静江

外原わいわいサロンは、平成29年11月に町内会の住民が高齢になっても生きがいと、健康で安心して生活できる環境を提供することを目的として活動を始めて3年になります。

定例としておこなう百歳体操、レクリエーションとしては地域の施設見学、音楽コンサート、紙しばい、図画工作、蒔絵作り、クリスマスリース作り、室内ゲーム、グラウンドゴルフ、情報提供としては外部より講師を招き「作業療法士」「終末期の緩和ケア」「悪徳商法に要注意」「嚙下について」DVDの視聴を実施しました。活動後は会員同士の親睦を深めるワイワイタイムを設けています。

社会福祉協議会等からの助成金と会員の会費でこの会を運営しています。

私たちの力ではまだまだ未熟ですが、会を楽しんでいただくとともに出来ればと思っています。



にこにこ広場

代表 己斐 富子

安佐北区で、子育て支援グループが無いのは白木町だけでした。

10年前、元保育園長・老人クラブ・ボランティア等で、子育て中のお母さん達が気軽に集える親子交流の場、並びに地域住民の世代間交流ができる場の実現を目指して始めました。早いもので、最初に出会い、元氣や喜びをくれた子供たちはもう中学生です。

運営は、社会福祉協議会からの助成金と会員の会費でやっています。月1回の定例会で手づくりおもちゃを作り、三田保育園で開催される未就園児対象のサタデー広場等に月1〜2回参加してリフレッシュしています。今年はコロナ感染の影響で開催回数が減っていますが、子供たちから刺激を受け、お母さん方の悩み等について意見交換しながら、老いていく私達の脳の活性化・体力増進・生きがいづくりに頑張っています。



役員変更のお知らせ

(令和2年9月26日付)

三田地区町内会自治会連合会副会長 吉光 健治(新任)
三田地区町内会自治会連合会会計 有田 俊信(新任)

愛の灯



ご厚志に感謝し、ご冥福をお祈りいたします。
三田地区社会福祉協議会へ昨年6月から11月の間に、つきの方々から、香典返しの一部として、多額のご寄付を賜りました。

当会発展のために役立させていただきました。
ご厚志に対して、厚くお礼を申し上げます。

8月	宮原	山村	直樹様
	入野	上野	道雄様
9月	上大椿	山崎	昭治様
	吉永	中元	久司様
	河原	山本	久宏様
	吉永	武田	佳久様
	岡	河内	美智子様

三田よろずやワーク連絡先
永末(829)0900

編集委員(50音順)

有田 俊信	上野 道雄
佐々木 繁成	西川 徳幸
樋口 豊	舛岡 等
松本 開人	溝口 光明
山田 俊喜	吉光 健治